



12月号  
平成28年11月30日  
横浜市立東中田小学校  
校長 芝 フク代  
TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

## 人権週間によせて

副校長 岩間 洋

朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。11月24日(木)には54年ぶりの降雪がありました。いよいよ冬本番を迎えます。体調管理に十分に留意して寒い冬を乗り切ってほしいと思います。

11月18日(金)は大池こども自然公園へのスマイル交流遠足(全校遠足)が行われました。

この日のために各班で計画を立て、それぞれの学年の子どもたちが協力し合って遠足を実りあるものにしようと努力しました。各班のチームワークはもちろんですが、たてわり班のリーダーとしてチームをまとめていく6年生や、それを支える5年生の頑張りに感動しました。

たてわり活動を通して、自分から頑張ろうとする気持ちや下級生に対する思いやり、優しさが確実に育ってきていることを感じます。自分が頑張ったり努力したりしている人は、他の人の頑張りを認めることができます。友達に優しくできる人は、友達の優しさも知ることができます。

このように、相手の気持ちを感じる力は大切な力であり、子どもたちに育ててほしい力です。一つ一つの行事や活動を経験することにより、子どもたちは確実に成長してきています。

12月10日は「世界人権デー」と定められています。これは、「世界人権宣言」が、1948年12月10日の第3回国際連合総会で採択されたことを記念して、1950年の第5回国際連合総会において、毎年12月10日を「世界人権デー」と定め、人権活動を推進する活動を行うことが決議されました。

この「世界人権デー」を最終日とする12月4日～12月10日は毎年我が国の「人権週間」になっています。「人権週間」とは、世界人権宣言の趣旨と重要性を広く日本国民に訴えかけるとともに人権尊重思想の普及高揚を図るための週間です。

本校では「互いの立場や違いを認め合い、誰とでも仲良く協力し合って活動し、差別や偏見を許さない思いやりの心をもった人間性豊かな子の育成を図る」という人権目標を掲げ、「自分の人権を大切に、他の人の人権を守ろうとする意識・意欲・態度」を育てるための教育活動に取り組んでいます。

11月22日(火)に3名の人権擁護委員の方々を講師として招き、人権教室を行いました。低・中・高学年ごとに、それぞれの発達段階に合わせて、DVDを視聴し、人権の尊重やいじめ防止のお話を分かりやすくしていただきました。

「誰もが安心して豊かに」生活できるための権利として、人権について改めてご家族で話し合うよい機会にさせていただけたらと思います。

12月は横浜市の「いじめ防止月間」になっています。本校でもいじめ3原則「いじめをしない、させない、許さない子ども社会の実現」に努め、相手の気持ちを思いやること、自分がされていやなことは人にはしない、丁寧な言葉遣いを心掛けるなど、様々な取組を進めています。

12月5日(月)～12日(月)までに個人面談を行います。その折には、お子様のこれまでの学習・生活面を振り返り、頑張ったことはご家庭でも認め、励ましていただけたらと思います。

子どものちょっとしたよい点に気付き、それをさりげなく子どもに伝えることはとても大切なことです。教師や親からほめられるという体験を多くもって育った子どもは自分に自信をもち、何事にも積極的に取り組もうとする力をつけていきます。